

市民公開講座

「がんゲノム医療」に関する全国調査・提言報告会

— 今後のよりよい「がんゲノム医療」の推進に向けて —

厚生労働科学研究費補助金(瀬戸班)では、「**がん遺伝子パネル検査の診療実態および受検患者の体験に関する調査研究**」として、がんゲノム医療を経験した患者さん・ご家族とがんゲノム医療を提供している医療機関を対象に全国調査を実施しました。

第1部では調査結果の最終解析結果のご報告とともに、よりよいがんゲノム医療の推進に向けて作成した提言についてご紹介いたします。第2部では本研究班のPPI(患者・市民参画)活動報告会を行います。

がんゲノム医療について、市民、患者・ご家族の方々が身近に考えてみる機会として、是非ご参加下さい。

日時

2023年7月22日(土) 13:00 – 15:40

開催方法

オンライン(Zoom)

参加申込

事前申込必要(定員1,000名になり次第締切ります)

<https://forms.gle/MDe34y6xCpL4u9KZ9>

※市民、患者・家族、医療関係者どなたでも参加可能



第1部

13:00–15:00 調査結果・提言報告会

- ・開会の言葉 東京大学医学部附属病院 前病院長: 瀬戸 泰之
- ・日本におけるがんゲノム医療 東京大学医学部附属病院 ゲノム診療部: 牛久 綾
- ・アンケート結果からPPI活動、提言作成までの流れ 東京大学医学部附属病院 ゲノム診療部: 鹿毛 秀宣
- ・がん遺伝子パネル検査は、いつ受けるのがいいの?
診療ワーキンググループ 座長(京都大学大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学): 武藤 学
- ・提言のポイント解説 東京大学医学部附属病院 ゲノム診療部: 織田 克利
- ・質疑
- ・PPI参加者からの講評 PPIメンバー: 藤下 一
- ・厚生労働省からのコメント 厚生労働省 健康局 がん・疾病対策課: 春名 健伍

第2部

15:10–15:40 PPI報告会

- ・PPI活動の詳細に関するご報告 東京大学医学部附属病院 ゲノム診療部: 秋山 奈々
- ・がん対策において、本人の意向を尊重するために PPIメンバー: 若尾 直子
- ・PPI活動への参加者からのメッセージ PPIメンバーの皆様

主催 厚生労働科学研究費補助金 (がん対策推進総合研究事業) (R2~R4年度)

「がん遺伝子パネル検査の診療実態および受検患者の体験に関する調査研究」 (研究代表者 瀬戸泰之)

研究内容 https://www.genome-htu.jp/for_general/questionnaire/ 臨床研究登録 [JRCT1030210547](https://www.clinicaltrials.gov/ct2/show/study?term=JRCT1030210547)

(提言書については第1部において、リンク、QRコードを掲載させていただきます)

患者体験調査事務局: 東京大学医学部附属病院 ゲノム診療部 <https://www.genome-htu.jp>

共催 がんゲノム医療中核拠点病院等連絡会議 診療ワーキンググループ